

【表紙】

【提出書類】 有価証券報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の2第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成23年4月15日

【事業年度】 第41期(自平成21年4月1日至平成22年3月31日)

【会社名】 株式会社セゾン情報システムズ

【英訳名】 SAISON INFORMATION SYSTEMS CO.,LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 宮野 隆

【本店の所在の場所】 東京都豊島区東池袋三丁目1番1号

【電話番号】 03(3988)1846

【事務連絡者氏名】 取締役財務経理部長 菅崎 悟

【最寄りの連絡場所】 東京都豊島区東池袋三丁目1番1号

【電話番号】 03(3988)1846

【事務連絡者氏名】 取締役財務経理部長 菅崎 悟

【縦覧に供する場所】 株式会社大阪証券取引所
(大阪府中央区北浜一丁目8番16号)

1 【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成22年6月10日に提出いたしました第41期（自平成21年4月1日至平成22年3月31日）の有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第4 提出会社の状況

5 役員の状況

6 コーポレート・ガバナンスの状況等

(1) コーポレート・ガバナンスの状況

企業統治の体制

社外取締役及び社外監査役

3 【訂正箇所】

訂正箇所は_を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第4 【提出会社の状況】

5 【役員の状況】

(訂正前)

| 役名 | 職名 | 氏名 | 生年月日 | 略歴 | | 任期 | 所有株式数 (株) |
|-------------|----|------|------------|---------|---------------------------|------|--------------|
| 代表取締役会 長 | | 横山三雄 | 昭和25年1月5日生 | 昭和48年4月 | (株)緑屋(現(株)クレディセゾン)入 社 | (注)4 | |
| | | | | 昭和63年2月 | 同社情報システム部長 | | |
| | | | | 平成7年4月 | 同社企画室長 | | |
| | | | | 平成11年4月 | 同社営業統括部長(兼)クレジッ ト推進部長 | | |
| | | | | 平成13年2月 | 同社営業計画部長 | | |
| | | | | 平成13年6月 | 同社取締役 | | |
| | | | | 平成15年3月 | 同社西日本事業部長 | | |
| | | | | 平成16年3月 | あさひカード(株)(現りそなカード 株)入社 | | |
| | | | | 平成16年6月 | 同社取締役副社長 | | |
| | | | | 平成17年6月 | 同社代表取締役社長 | | |
| | | | | 平成22年6月 | 当社代表取締役会長(現任) | | |
| (省略) | | | | | | | |
| 計 | | | | | | | 46,600 |

- (注) 1 代表取締役会長横山三雄氏、取締役梶山正博氏、安達一彦氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
2 監査役森信等氏、北條慎治氏、三木茂氏、富澤宏氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。
(省略)

(訂正後)

| 役名 | 職名 | 氏名 | 生年月日 | 略歴 | | 任期 | 所有株式数 (株) |
|-------------|----|------|------------|---------|---------------------------|------|--------------|
| 代表取締役会 長 | | 横山三雄 | 昭和25年1月5日生 | 昭和48年4月 | (株)緑屋(現(株)クレディセゾン)入 社 | (注)4 | |
| | | | | 昭和63年2月 | 同社情報システム部長 | | |
| | | | | 平成7年4月 | 同社企画室長 | | |
| | | | | 平成11年4月 | 同社営業統括部長(兼)クレジッ ト推進部長 | | |
| | | | | 平成13年2月 | 同社営業計画部長 | | |
| | | | | 平成13年6月 | 同社取締役 | | |
| | | | | 平成15年3月 | 同社西日本事業部長 | | |
| | | | | 平成16年3月 | あさひカード(株)(現りそなカード 株)入社 | | |
| | | | | 平成16年6月 | 同社取締役副社長 | | |
| | | | | 平成17年6月 | 同社代表取締役社長 | | |
| | | | | 平成22年6月 | 当社代表取締役会長(現任) | | |
| (省略) | | | | | | | |
| 計 | | | | | | | 46,600 |

- (注) 1 取締役梶山正博氏、安達一彦氏は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
2 監査役森信等氏、北條慎治氏、三木茂氏、富澤宏氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。
(省略)

6 【コーポレート・ガバナンス状況等】

(1) 【コーポレート・ガバナンスの状況】

企業統治の体制

(訂正前)

イ 経営組織及びコーポレート・ガバナンス体制の概要とその体制を採用する理由

当社は監査役制度を採用しており、4名の監査役のうち常勤監査役が2名であり、かつ社外監査役が4名の構成となっております。毎月開催される取締役会において、法令で定められた事項や経営上の重要事項における意思決定、その他重要事項並びに業務執行の状況について報告を受けております。取締役会は取締役11名で構成され、うち3名は株主視点または顧客視点での意見を代表する社外取締役であります。また、取締役会とは別に、代表取締役による月次レビューにより、各部門の業務執行状況を確認し、業務執行の迅速化と経営チェック機能の充実を図っております。

(省略)

(現状の体制を採用している理由)

当社は監査役設置会社の体制を採用しております。社外取締役3名と社外監査役4名が各自の経験や見識に基づいた監督機能をもつことで、コーポレート・ガバナンスの強化を行っております。当社が現状の体制を採用している理由は次のとおりです。

(省略)

(訂正後)

イ 経営組織及びコーポレート・ガバナンス体制の概要とその体制を採用する理由

当社は監査役制度を採用しており、4名の監査役のうち常勤監査役が2名であり、かつ社外監査役が4名の構成となっております。毎月開催される取締役会において、法令で定められた事項や経営上の重要事項における意思決定、その他重要事項並びに業務執行の状況について報告を受けております。取締役会は取締役11名で構成され、うち2名は株主視点または顧客視点での意見を代表する社外取締役であります。また、取締役会とは別に、代表取締役による月次レビューにより、各部門の業務執行状況を確認し、業務執行の迅速化と経営チェック機能の充実を図っております。

(省略)

(現状の体制を採用している理由)

当社は監査役設置会社の体制を採用しております。社外取締役2名と社外監査役4名が各自の経験や見識に基づいた監督機能をもつことで、コーポレート・ガバナンスの強化を行っております。当社が現状の体制を採用している理由は次のとおりです。

(省略)

社外取締役及び社外監査役

(訂正前)

当社の社外取締役の員数は3名、社外監査役の員数は4名であります。社外取締役梶山正博氏は、株式会社クレディセゾンの総務部長を兼務しており、社外監査役富澤宏氏は同社の常勤監査役を兼務しております。同社は、当社株式の46.8%を保有しており、また当連結会計年度の売上高の38.4%を占める最大の顧客であります。社外取締役安達一彦氏は、株式会社インテリジェントウェイブの取締役会長を兼務しております。同社は当社株式の3.1%を保有しており、当社は同社のパッケージソフトウェアの販売代理店となっております。いずれの取引も、それぞれの会社での通常の取引であり、社外取締役及び社外監査役が直接利害関係を有するものではありません。それぞれの社外取締役及び社外監査役の選任理由は次のとおりです。

- ・ 社外取締役横山三雄氏は、クレジット業の企画、営業等をはじめ経営者としての多彩で豊富な経験と見識を有しており、社外取締役として業務執行を行う経営陣から独立した立場から、取締役会の意思決定を行う上での適切な助言と提言をいただくことにより、当社の経営に資することが大きいと判断し、選任しております。
- ・ 社外取締役梶山正博氏は、クレジット業の管理部門を中心とした多彩な経験と見識を有しており、社外取締役として業務執行を行う経営陣から独立した立場から、取締役会の意思決定を行う上での適切な助言と提言をいただくことにより当社の経営に資することが大きいと判断し、選任しております。なお、同氏は、大株主かつ主要取引先である株式会社クレディセゾンの総務部長であります。想定される利益相反などの問題に対しては、法令並びに取締役会規則の定めに従い、適法・適切に対応しており、社外取締役として株式会社クレディセゾンからの独立性は確保されており、当社独自の公正な経営判断を妨げるものではないとものと判断しております。

(訂正後)

当社の社外取締役の員数は2名、社外監査役の員数は4名であります。社外取締役梶山正博氏は、株式会社クレディセゾンの総務部長を兼務しており、社外監査役富澤宏氏は同社の常勤監査役を兼務しております。同社は、当社株式の46.8%を保有しており、また当連結会計年度の売上高の38.4%を占める最大の顧客であります。社外取締役安達一彦氏は、株式会社インテリジェントウェイブの取締役会長を兼務しております。同社は当社株式の3.1%を保有しており、当社は同社のパッケージソフトウェアの販売代理店となっております。いずれの取引も、それぞれの会社での通常の取引であり、社外取締役及び社外監査役が直接利害関係を有するものではありません。それぞれの社外取締役及び社外監査役の選任理由は次のとおりです。

- ・ 社外取締役梶山正博氏は、クレジット業の管理部門を中心とした多彩な経験と見識を有しており、社外取締役として業務執行を行う経営陣から独立した立場から、取締役会の意思決定を行う上での適切な助言と提言をいただくことにより当社の経営に資することが大きいと判断し、選任しております。なお、同氏は、大株主かつ主要取引先である株式会社クレディセゾンの総務部長であります。想定される利益相反などの問題に対しては、法令並びに取締役会規則の定めに従い、適法・適切に対応しており、社外取締役として株式会社クレディセゾンからの独立性は確保されており、当社独自の公正な経営判断を妨げるものではないとものと判断しております。